

研修コード F00-023

C-23	資質・能力の育成に向けた授業づくり －中学校技術・家庭科(技術分野)－						
研 修 の 目 標			対 象 と 定 員				
中学校技術・家庭科（技術分野）における「生活を工夫し創造する資質・能力」の育成に向けた、題材構想や授業展開の工夫などについて理解を深める。			幼保認	小	中	高	特
			教諭、講師（臨時）、 非常勤講師 8名				
受講申込に当たって	定員超過等で受講申込を受理できない場合のみ、担当から連絡する。						
日 時	研 修 内 容				指標における主な項目		
10/30 (木) 10:00～16:15	○題材構想と授業づくりのポイント(講義・協議・演習)				教科等指導力①②④		
	○力学的な機構モデルの設計・製作(実習)				教科等指導力①		
	○計測・制御システムの構想とプログラミング(実習) 東京学芸大こども未来研究所 専門研究員 田中 若葉				教科等指導力①		
携 行 品	・「中学校学習指導要領解説」技術・家庭編（平成29年、文部科学省） ・その他携行品がある場合は、担当から受講者に連絡する。						
担当者からの メッセージ	小・中・高等学校の内容の系統性を踏まえた授業づくりについて、協議や実習を交えて研修します。主に、力学的な機構モデルの設計・製作と計測・制御のプログラミングを体験しながら、技術分野で育成を目指す資質・能力と学習過程を視点に題材計画について考えます。						

連絡先：教科・研究チーム TEL (018)873-7203